

市長とミライとーく 報告書

令和6年8月13日

日 時	令和6年7月30日（火） 10:15～11:30		
会 場	関市役所7階 つなぐガーデン （関市若草通3丁目1番地）		
対 象 者	未就学児を育児している保護者 ※第1子妊娠中の世帯を含む	参加者	7人
テ ー マ	小さい子（未就学児）のあそび場～子育て支援施設～		
担 当 課	健康福祉部 子ども家庭課		

【参加者からの意見・提案】

1. 自己紹介の中で自身の子育てについて思うこと

- ・交通の便が少ないため、車がどうしても必要になる。
- ・親子教室、保健センターなど相談できる場所があるため話を聞いてもらえる環境がありがたい。
- ・小学生と未就学児、同時に遊べる施設があると助かる。（年齢に応じた遊び場の両立）
- ・子育てをするにあたり、理由付けして注意することを重要視している。
- ・天気に左右されないような施設がほしい。
- ・現在5か月間の育休中。授乳以外なら男性でも、なんでもできると感じている。

2. 小さい子のあそび場、普段利用している関市内施設

〈子育て支援センター（ははこぐさ）〉

- ・行事が豊富で利用したくなる。（ヨガ、水あそび、だっこ講座など）
- ・不要となったまだ使える子ども用品を持ち寄り、自由に持ち帰れるリユース会が開催される。
- ・先生が熱心で話も親身になって聞いてくれて、子育てを一緒にやってくれる気持ちになる。
- ・親同士が顔見知りになり、ママ友ができる。→いろいろな相談ができる。
- ・駐車場に屋根があると良い。（雨の日に濡れてしまう）

〈せきっこひろば〉

- ・職員と会話できる環境は嬉しいが、もう少し話せる時間が増えると嬉しい。
- ・午前中（10時～12時）で時間が短い。午後も利用できると嬉しい。

〈わかくさ児童センター〉

- ・駐車場から遠い。（思いやり駐車場が埋まっている）
- ・利用する際にお湯やおむつ交換に対応できる環境が欲しい。
- ・お手洗いにいきたい時、職員が事務室にいて声がかけにくい。
- ・食事ができるスペースがあると良い（フードコートのような）。

〈むげがわ児童館〉

- ・母親の状態も気にかけてもらえるのでうれしい。

〈とんてんかん〉

- ・子どもが食事をとることができて、親は一休みすることができる

3. 市外でよく利用する施設

〈ぎふ清流里山公園（美濃加茂市）〉

- ・動物にえさをあげることができる。（有料）
- ・安く食事ができる。

〈こまきこども未来館（愛知県小牧市）〉

- ・職員が多く、巡回しているため話しやすい。
- ・保育士、保健師、助産師と分かるようになっていて、聞きたいことに合わせて相談ができる。
- ・年齢別で施設分けがされていて利用しやすい。

〈森のわくわくの庭（輪之内・養老）〉

- ・室内に人工芝があり、はだしでおもいきり走り回れる。（迷路・滑り台もある）
- ・季節（暑さ、寒さ）に関係なく遊べる。

〈とみばーく（富加町）〉

- ・川がきれいに整備されている。子どもにとって河川遊びも良い。

4. フリートーク

- ・せき pay もらえて感謝している。
- ・障がい者に対する子育てを支援する制度が欲しい。
- ・公民館、ふれあいセンター、体育館を開放してもらえると、夏休み期間に家の中ばかりでなくなる。（親も子どももリフレッシュできる）
→体育館の開放にあたっては、冷房をつけてほしい（昔のプールのような利用を想定）
- ・お昼ごはんで困ることがあるので、遊ぶ所に福祉施設などのパンが売っているとありがたい。
- ・あそび場に簡単な食事（うどんやおにぎりだけでも）が売っていると助かる。

【担当者の考え】

今回は、未就学児を育児している保護者が対象だったため、子育てに対する思いや、テーマとなる子育て支援施設について意見交換ができ、貴重な機会となった。良い点・不便と感じている点を聞くことができたので、これからの施設運用の際の参考としていきたい。市外施設を利用する場合は、子どもをあそび場に連れていくうえで、その日の気分・状況によって使い分けをするための候補施設となったのではないかと感じられた。

【今後の対応】

良い点としてもらった意見は、レベルを落とさないようにこれからも継続できるよう体制を確実に取っていく。不便な点で出た意見はすぐに解決できないものが多いため、少しずつでも解決できるよう「人」と「モノ」の確保から努めていく。

【当日の様子】

